

特定領域 ” 100テスラ領域の強磁場スピン科学 ” 第1回シンポジウム

場所：東京大学本郷キャンパス武田先端知ビル武田ホール

日時：2005年10月8日（土） 10:00 - 17:00

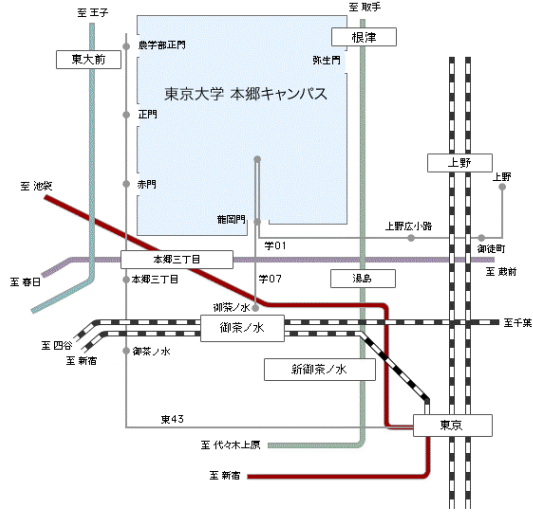
プログラム

- 10:00 - 10:10 はじめに 総括班 東北大学 野尻浩之
- 10:10 - 11:10 講演 A01班（座長 高増正）
- 10:10 - 10:30 ” 超強磁場X線分光・中性子散乱による局在遍歴電子相関係の研究 ” 東北大学 野尻浩之
- 10:30 - 10:50 ” 中性子集光技術を用いた高磁場中性子回折実験 ” 東北大学 大山研司
- 10:50 - 11:10 ” 超小型パルスマグネットによる50T磁場での放射光X線実験 “ 岡山大学 松田康弘
- 11:10 - 12:10 講演 A02班（座長 野尻浩之）
- 11:10 - 11:30 ” 超強磁場下における機能性材料および生体物質のNMR/ESR法による研究 ” 岡山大学 鄭国慶
- 11:30 - 11:50 ” 金属タンパク質の多周波ESR ” 大阪大学 萩原政幸
- 11:50 - 12:10 ” 金研ハイブリッドマグネットによる量子スピン磁性体の強磁場NMR “ 上智大学 後藤貴行
- 12:10 - 13:10 昼食、総括班会議
- 13:10 - 13:30 三浦賞表彰式
- 13:30 - 14:30 講演 A03班（座長 鄭国慶）
- 13:30 - 13:50 ” 実空間手法を用いた強磁場ナノ領域電子層の解明 ” 東北大学 小林典男
- 13:50 - 14:10 ” 強磁場における閉じ込めナノ構造中のキャリアの実空間分布と特異な伝播 “ 千葉大学 音賢一
- 14:10 - 14:30 ” 強相関電子系の強磁場下電子状態解像 ” 理化学研究所 花栗哲郎
- 14:30 - 15:30 講演 A04班（座長 小林典男）
- 14:30 - 14:50 ” 非破壊100テスラ領域の精密物性研究 ” 東京大学 金道浩一
- 14:50 - 15:10 ” 超強磁場を用いた5f電子系の研究 ” 北海道大学 網塚浩
- 15:10 - 15:30 ” 超強磁場物性研究に向けた新規材料創成計画と最近の話題 ” 物質・材料研究機構 北澤英明
- 15:30 - 16:30 講演 A05班（座長 金道浩一）
- 15:30 - 15:50 ” 強磁場中伝導電子スピンコヒーレンスの光学的研究 ” 物質・材料研究機構 高増正
- 15:50 - 16:10 ” パルス強磁場、超強磁場磁気光学物性 ” 熊本大学 横井裕之
- 16:10 - 16:30 ” 強磁場テラヘルツ分光 ” 物質・材料研究機構 今中康貴
- 16:30 - 16:45 評価委員コメント
- 16:45 - 17:00 まとめ

1. 会場へのアクセス

最寄り駅	所要時間
本郷三丁目駅（地下鉄丸の内線）	徒歩8分
湯島駅又は根津駅（地下鉄千代田線）	徒歩8分
東大前駅（地下鉄南北線）	徒歩1分

但し武田先端知ビルは根津駅が最寄りになります。



2. 食事について

10月8日は土曜日ですので、安田講堂前（地下）の中央食堂が営業しています。（11：00-14：00）

